

SON・島根の活動は企業・団体・個人の皆さまのご支援によって支えられています。  
ご協力ありがとうございました。【順不同・敬称略】

【お断り】ニュースレターに掲載を希望されない企業、団体、個人のお名前は割愛させていただきました。

正会員

青木 誠	岩成 フミエ	柿木 節子	北村 仁志	酒井 博章	田中 康治	野々内 誠	藤原 秀晶	村松 憲
青山 砂織	上田 豊	柿木 昇	木村 香織	坂田 学	為石 茂	野々村 健造	藤原 博	持田 裕子
青山 友行	宇谷 一希	景山 明	木村 順	阪本 修覚	田平 空	長谷川 清寿	藤原 ひろみ	安田 賢一郎
浅津 博行	宇谷 留美	景山 俊太郎	木村 康子	佐藤 和彦	田本 昌利	速水 雄一	布野 隆文	山内 秀洋
荒木 宏和	江角 隆	陰山 義広	木村 律子	佐藤 隆司	千原 真人	原田 正俊	古瀬 俱之	山口 知慶
飯塚 守	大谷 順	影山 喜文	久我 卓央	佐藤 美和子	土江 博昭	原田 裕司	正木 直美	山崎 恵悟
石原 武志	岡 貴之	加後 隆	久我 紀子	白根 裕文	土屋 武雄	原 祐二	増原 久子	山崎 正幸
石原 千鶴	岡本 貴英	揖 伸	倉本 智伯	新川 ひろみ	内藤 大輔	日野 要次	松浦 廣行	山中 一平
板持 さとみ	小川 真里	勝部 慎吾	黒田 晶子	周藤 克年	仲 佐 稔	福島 瑞枝	松島 栄子	横尾 哲也
井戸内義文	篤原 友紀子	加藤 進	黒田 弘之	角 智子	中筋 豊通	福田 圭祐	松田 天史	横路 仁朗
糸賀 寿夫	落合 伸一	門脇 純子	小林 淳一	須山 辰夫	永長 好和	福田 賢司	松原 光男	若槻 和宏
糸賀 真由美	尾原 陽二	金津 一史	胡摩田 弘孝	須山 展至	中村 辰真	福岡 和幸	松本 弘美	和久利 清治
糸川 恵美子	恩田 良一	栢野 和美	小山 伸	園山 繁	中村 真由美	福岡 良和	三浦 加寿子	和田 寿子
今岡 克己	香川 歌子	河上 香	酒井 しのぶ	高尾 忍	名越 真理子	藤原 早紗	三上 恵	渡部 晴夫
岩田 浩岳	柿木 修	川本 巧	境 英俊	竹下 三郎	櫛木 基嗣	藤原 資之	参成 佐智子	渡部 博史

賛助会員（個人）

明石 美恵子	内田 真法	金津 須賀子	新川 達也	田中 久則	鍋田 留美子	古川 一雄	松田 美智子	山田 亜里沙
安部 優也	大野 徹雄	川本 光咲	陶山 憲三	玉木 瑞恵	白石 恵子	星野 和宏	馬庭 志津子	山村 創一
飯塚 真理	岡田 志恵美	木村 将悟	高橋 慎治	玉木 充男	橋本 英詞	細田 実	馬庭 博範	吉野 彩音
石倉 刻夷	恩田 仁志	駿馬 重弘	竹内 影子	出川 清一	橋本 のぞみ	細田 若代	馬庭 充伯	渡邊 聡子
石倉 律子	梶谷 朱美	小林 慶一郎	竹谷 強	内藤 幸治	秦 誠司	前田 伸子	宮崎 昭憲	
伊藤 恵	加藤 智子	酒井 恭子	竹本 昭博	中村 節夫	藤原 克朗	槇野 直子	毛利 智史	
上田 仁	門脇 令子	坂本 俊雄	田中 千佳子	中村 伸明	藤原 亮	松浦 豊	森山 眞治	

賛助会員（企業・団体）

明石屋株式会社	株式会社しちだ・教育研究所	トヨタカローラ島根株式会社	株式会社ミック
株式会社出雲村田製作所	島根イーグル株式会社	株式会社中澤建設	株式会社みしまや
株式会社サセキ中国	一般社団法人島根県経営者協会	学校法人永島学園	株式会社メディアスコープ
有限会社糸賀製作所	島根県森林土木技術協会	株式会社中筋組	森田製菓株式会社
今井産業株式会社	島根県農業協同組合	株式会社ネスター	株式会社ヨコハマタイヤジャパン
有限会社イワナリ厨機	島根電工株式会社	ネットヨタ島根株式会社	山陰カンパニー松江営業所
雲南建設株式会社	島根トヨタ自動車株式会社	株式会社バイタルリード	社会福祉法人四ツ葉福祉会
雲南道路サービス株式会社	社会福祉法人真和会	株式会社博愛社	株式会社ワールド測量設計
NPO法人かしま鹿島総合体育館	障がい福祉サービス事業所櫻苑	社会福祉法人比津ヶ丘保育園	赤来ライオンズクラブ
カナツ技建工業株式会社	社会福祉法人仁寿会	有限会社深石石材店	大田ライオンズクラブ
協栄金属工業株式会社	シンセイ技研株式会社	福田水産株式会社	掛合ライオンズクラブ
幸和建設株式会社	セコム山陰株式会社	藤原孝石材店	加茂島根ライオンズクラブ
有限会社桜江町桑茶生産組合	株式会社千茶荘	株式会社藤原鐵工所	木次ライオンズクラブ
社会福祉法人山陰家庭学院	第一生命保険株式会社	株式会社報光社	江津ライオンズクラブ
山陰クボタ水道用材株式会社	有限会社高浜印刷	北陽ビル管理株式会社	桜江ライオンズクラブ
山陰ケーブルビジョン株式会社	武永印刷株式会社	ホシザキ株式会社	大東ライオンズクラブ
株式会社山陰合同銀行	田中工業株式会社	株式会社ホンダカーズ松江	頓原ライオンズクラブ
ごうぎんリース株式会社	中国電力株式会社島根支社	有限会社酒の横戸天狗堂	仁多ライオンズクラブ
山陰中央テレビジョン放送株式会社	株式会社常松土建	有限会社松江自動車用品商会	松江葵ライオンズクラブ
サンセイ電機株式会社	ティーエスケイ情報システム株式会社	松江土建株式会社	松江キャッスル葵支部
株式会社さんわファクトリー	TOA 株式会社	有限会社マツバヤシ製作所	三刀屋ライオンズクラブ
株式会社ジェットシステム	有限会社トップ管工	まると建設株式会社	東出雲ライオンズクラブ

ご寄付いただきました

坂本ドネイション  
ファウンデーション株式会社  
田頭浩和  
ホシザキ松江高専 OB 会  
ホシザキチャリティクラブ

支援型自動販売機設置

au ショップ出雲駅南店  
有限会社三和部品  
美幸建設  
みしまや三刀屋店  
ホシザキ株式会社  
サンセイ電機株式会社

支援を受けている団体・事業

社会福祉法人島根県共同募金会  
しまねテーマ募金  
公益財団法人島根県傷害者スポーツ協会  
障がい者スポーツ活動支援助成  
柔道競技会協賛  
今井産業株式会社  
江津ライオンズクラブ  
桜江ライオンズクラブ  
株式会社しちだ・教育研究所



2024.8 vol.19

公益社団法人スペシャルオリンピックス日本・島根

NEWSLETTER



冬季ナショナルゲーム初参加！

3人見事完走！金、金、銀の好成績

北海道で2月に開催された第8回スペシャルオリンピックス日本冬季ナショナルゲームに、島根から、アスリート3人と団長、コーチ、メディカルスタッフ3人、計6人が参加しました。

前回大会は、開会式の週間前に新型コロナウィルス感染症の影響で中止になり、冬季ナショナルゲームへの参加は今回が初めてです。この大会は、2025 年にイタリアで開催されるスペシャルオリンピックス冬季世界大会の予選を兼ねています。

大会当日はとても良い雰囲気の中で会場に向かうことができました。会場では多くのアスリートたちがいる中できちんと自分の行動ができ、準備をし、開始式に向かいました。開始式後の練習は少々緊張気味でしたが、松田君のハイテンションにつられ、ほかのアスリートたちも笑顔を見せて緊張もほぐれました。

会場は結構な急斜面でした。コースインスペクション、スタートまでの時間、大会運営側のトラブルなどでかなり待たされ、アスリートたちのメンタルを心配しましたが、とても良い滑りができ安全に滑り切ったことに安心しました。

決勝当日は晴天に恵まれました。会場到着後、早速ウォーミングアップへ。みんな気合とやる気に満ちた表情でアッ

プをし、本番に臨みました。決勝は少し難しいコースセットでしたが、予選同様みんなとても良い滑りでした。

3人滑走後成績を見ると驚きの成績でした。松田君が銀、柿木君、上田さんが金という成績を喜びあいました。無事大会を終えたことに感謝です。ありがとうございました。

(SON・島根選手団長 俵 広人)

ちえみ  
上田千笑さん  
冬季世界大会（トリノ）出場へ

スペシャルオリンピックスはオリンピックと同様、夏季、冬季の世界大会を4年毎に開催しています。次の冬季世界大会は2025年3月にイタリア・トリノで開催され、世界の108国と地域から2500人のアスリートとユニファイドパートナーが参加し、3000人のボランティアが大会を支えます。

日本選手団はアスリートとパートナーの33人とスタッフ28人です。この選手団に島根からアスリートとしては初めて上田千笑さんが選ばれました。出場する競技はアルペンスキーです。上田さんは北海道大会では、女子アスリート中、最も早いタイムで難コースを駆け抜けました。トリノでの活躍を期待したいと思います。





## 第9回広島陸上競技会に参加

7月14日に三次市で開催された広島陸上競技会に、6人のアスリートが100m走とリレーに参加しました。梅雨明け前で一日中雨でしたが、アスリートたちは集中して競技に参加し、ベストを尽くしました。雨中の競技は初めてでしたが、アスリートだけでなくコーチにとっても良い経験になりました。この経験を今後に生かしたいと思います。  
(陸上競技コーチ 藤原 博)



## 松江市でボウリングコーチクリニック



7月21日、松江しんじ湖ボウルで SON 岡山の上岡スポーツトレーナーを講師に迎え、ボウリングコーチクリニック実技編が開催されました。

アスリートへのコーチングのポイントや競技ボウリングの取り組み方などについて、実技を交えた指導がありました。7人の受講者は、時折うなずきながら真剣な眼差しで取り組んでいました。  
(ボウリングヘッドコーチ 長谷川 清寿)



# 金2、銀1、そしてワールド・ゲームへ ～第8回 日本冬季ナショナルゲーム観戦記～

コースを見た瞬間、これはきついコースだと思いました。案の定、初日の予選では転ぶアスリートが続出、完走したメンバーは2回の走行が1回になってしまいました。島根のアスリートは全員1回で決勝に進んでくれました。天候は2日とも薄曇りから晴れ、気温は氷点下でした。しかし暖かく、SO恒例の長い待ち時間もコーチと談笑しながら待ちました。そして雪質は最高。エッジでしっかり滑ることができました。翌日の決勝では、上田さんは中級女子のデビジョン1で圧勝。松田君は中級男子のデビジョン1で1秒弱の差で2位。柿木君はD6で1位という、素晴らしい結果を残してくれました。  
(アルペンスキーヘッドコーチ 和久利 清治)

## 冬季ナショナルゲームに参加して



### 心に残る会場全体での応援

冬季ナショナルゲームにメディカルスタッフとして参加しました。アスリートの皆さんがパフォーマンスを十分に発揮できるよう願いながらコース下で待っていた分、無事に滑り切ったこと、タイムも伸ばして終えたことにとても感動しました。

私自身、ナショナルゲーム初参加でした。アスリートさんの競技中、会場全体で応援する姿が今でも心に残っています。貴重な経験となりました。ありがとうございました。アスリートの方にとっても、大会の経験がこれからの力として発揮される事を願っています。  
(メディカルスタッフ 岩山 詩穂)

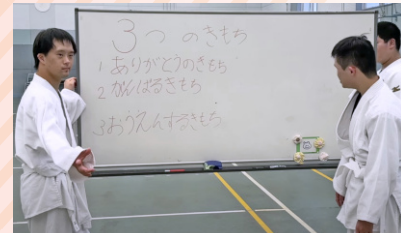
SO日本冬季ナショナルゲームが2月10日と11日に北海道でありました。僕はアルペンスキーが初めてで、旗門を通り抜けるのがむずかしかったけれど、練習をしてできるようになりました。銀メダルがとれてよかったです。  
(アスリート 松田 智)

2月10日から北海道で行われたナショナルゲームのアルペンスキーに出場しました。初めての北海道は島根とは違って雪質も良かったです。最初は急斜面で怖かったのですが、そのうち雪にも慣れ、自分の滑りが出来て大満足でした。係コーチの指導でうまくターンができたと思います。感謝です。島根のみんなと一緒に泊まって本当に楽しかったです。他県の方とも交流をして、名刺やメッセージを交換もしました。北海道のスキーは最高でした。皆さん、応援ありがとうございました。  
(アスリート委員長 柿木 篤)

初めてのナショナルゲーム出場で不安でしたが、大会前からアルペンスキーのアスリート、コーチとのコミュニケーションが取れ、和気あいあいと大会に出場することができました。予選は機械トラブルのため1本勝負となりました。

決勝は1番目スタートで緊張する中、練習の成果を発揮する事ができ上手く滑れた結果、金メダルをいただきました。これも皆様の声援とコーチのサポートのおかげです、ありがとうございました。  
(アスリート 上田 千笑)

## 浜田市で体験会 体験希望者も楽しく実技 柔道プログラム



7月21日、安来市立南体育館でバスケットボール体験会を行いました。スペシャルオリンピックスのスポーツプログラムの雰囲気を知っていただくため、松江の日常プログラムを安来市の臨時会場に移して行う初の試みでした。

体験を希望された2組の皆さんと、松江のバスケットプログラムメンバー全員で基礎練習、パス、シュート対決、ミニゲームなど楽しく出来ました。体験の皆さんから「楽しく活動されているのがわかった」「子供も楽しんでた」などの感想をいただきました。松江のアスリートも「楽しかった」とのこと。暑い中でしたが、皆が楽しめSOを知っていただける良い機会となりました。  
(松江バスケットボールヘッドコーチ 酒井 しのぶ)

## 安来市で体験会 バスケットボールプログラム



## 中海・宍道湖一斉清掃に参加

6月9日に実施された宍道湖・中海一斉清掃に SON・島根として昨年に引き続き参加しました。アスリート委員会、ボランティア委員会の合同企画として、参加を呼びかけました。

松江地区でアスリート8人、ボランティア1人、ファミリー13人と、出雲地区でアスリート3人、ファミリー3人の計28人が参加しました。前日からの雨が心配されましたが、両地区共に開催。時間いっぱい活動できました。松江地区では、上田市長が快く集合写真に応じて下さり、SON・島根を認識して下さっていると感じました。出雲地区は今年初めて参加して、全体集合写真では飯塚市長のすぐ隣をSON・島根のメンバーが陣取って写っていることはナイスでした。  
(ボランティア副委員長 参成 佐智子)



## 赤い羽根テーマ募金 積極的に活動

今年も街頭募金を、松江、出雲、大田、浜田の4カ所で行いました。何回か参加しているアスリートさんは募金活動を理解し、お客様への声掛けなど積極的にかつスムーズに行うことができました。こういう社会活動を継続することによって、人として成長できたのではないかと思います。  
(財務委員長 糸川 恵美子)



# 公益法人認定！ SON・島根の 組織強化

## 公益社団法人の認定受ける 所得控除で寄付受けやすく

2月の2024年総会で承認いただいていた一般社団法人から公益社団法人への認定申請を行ったところ、3月29日付で公益社団法人として認定されました。

公益社団となっても一般社団と活動は何ら変わることはありません。ただ、公益社団法人となり世間的な信用

度が増すとともに、寄付行為への所得控除が得られようになり（現在申請中）、寄付をいただきやすくなる利点があります。安来市、益田市で新しい活動拠点を立ち上げるとともに活動を島根県全体に広げ、より多くのアスリートに参加いただけるよう努めてまいります。